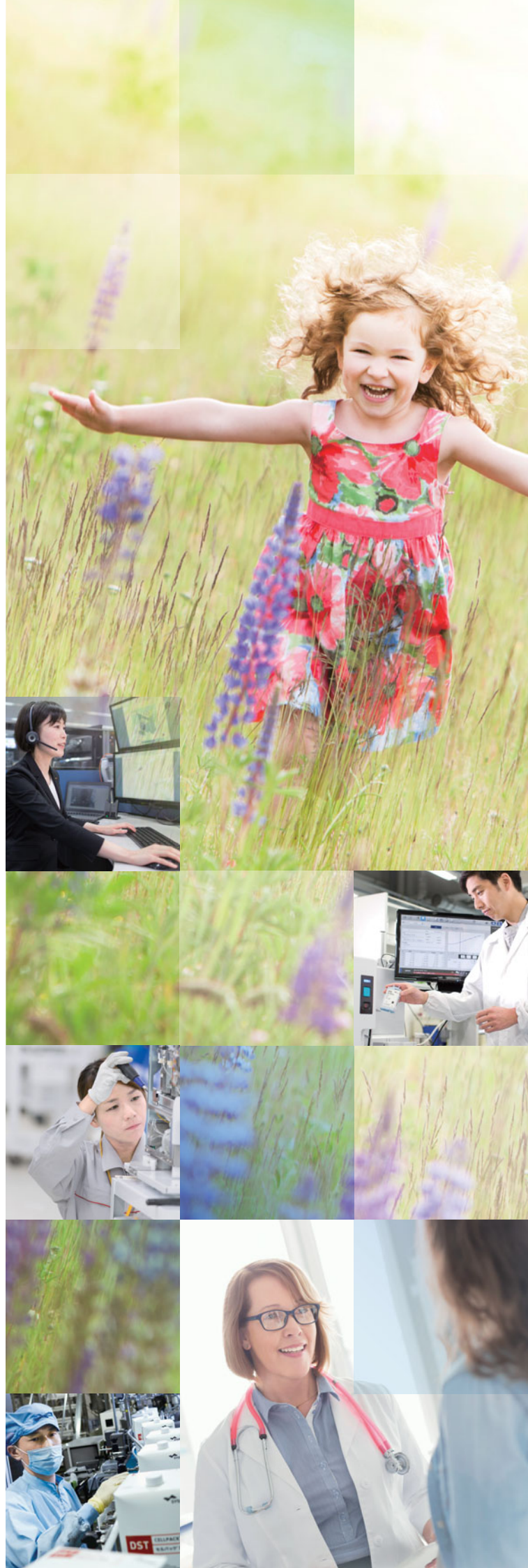


# シスメックス あんしんレポート 2016

CSR報告書 ダイジェスト版





## 目次

- 1 目次／編集方針
- 3 社長メッセージ
- 5 シスメックスについて
- 7 企業理念・行動基準
- 8 シスメックスのCSR
- 9 特集1 **社内外の知と技術を結集し  
ヘルスケアの進化を加速**
- 11 特集2 **新しい価値の創造に向けた  
グローバルな人材育成・交流**
- 13 グローバルCSR活動トピックス
  - 13 グローバルな医療課題解決への貢献
  - 14 Japan
  - 15 Americas／EMEA※ ※ 欧州・中東・アフリカ地域
  - 16 China／Asia Pacific
- 17 会社情報／ウェブ掲載情報



## 編集方針

シスメックスは、企業としての社会的責任(CSR)に関する考え方とその活動をステークホルダーの皆様にお伝えし、皆様との対話を深めることを目的として、毎年、CSR報告書「シスメックスあんしんレポート」を発行しています。ダイジェスト版では、当社のCSRの考え方および当該年度の主な取り組みを特集や地域別のトピックスとして紹介しています。詳細情報は、GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン第4版」の「中核」に準拠した「シスメックスあんしんレポート詳細版(PDF)」とCSRサイトで開示しています。また、財務情報と非財務情報をまとめた2016年版「シスメックスレポート」を発行予定です。

### 将来に関する予測・計画について

本報告書には、シスメックス株式会社とそのグループ会社に関する過去の事実だけでなく、将来の予測・計画なども記載しています。これらの予測・計画は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、不確実性が含まれています。したがって、将来の事業活動の結果や将来に起こる事象が本報告書に記載した予測・計画とは異なったものとなる可能性があります。読者の皆様には、以上をご承知いただきますようお願いいたします。

### 本報告書に関するお問い合わせ先

シスメックス株式会社 CSR・環境推進部  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1  
Tel 078-265-0500(代表) Fax 078-265-0524

### 対象組織

原則としてシスメックスグループ(シスメックス株式会社および国内・海外グループ会社)を対象としています。本報告書中の「シスメックス」はシスメックスグループを、「シスメックス株式会社」は、シスメックス株式会社単体を指します。

### 対象期間

2015年度(2015年4月1日から2016年3月31日)を中心に、一部それ以外の期間の活動についても記載しています。

### 発行時期

2016年7月(前回の発行は2015年7月)

### 参考にしたガイドライン

- GRI(Global Reporting Initiative)  
「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン第4版」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」



# 世界中の人々に「安心」をお届けしたい—— 創業以来大切にしてきたこの想いのもと、 医療の発展や人々の健やかな暮らしに 貢献していきます

## 価値の高い検査・診断技術を創出し、医療の発展に貢献

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」において「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げ、医療の発展と人々の健やかな暮らしに貢献することを目指しています。

近年、先進国では高齢化や医療ニーズの多様化、新興国では人口の増加、医療インフラの整備が急速に進んでいます。また、開発途上国においては、HIV/AIDS、マラリア、結核などの三大感染症に加えて、エボラ出血熱などの新たな感染症への対応が重要な課題となっています。このような環境変化の中、疾病の予防や早期発見、治療方針の決定に重要な役割を果たす「検査」に対する期待はますます高まっています。

シスメックスは、創業以来、高度化・多様化する検査ニーズにお応えし、現在ではヘマトロジーをはじめとする検体検査分野における製品・サービス&サポートを世界190カ国以上にお届けしています。また個別化医療の実現に向けた研究開発の取り組みを加速させるために、研究機関や大学、病院、企業との共同研究を進め、身体的負担の少ない血液を用いたがんの早期発見、患者さん一人ひとりに合った最適な治療の選択など先進的で価値の高い検査・診断技術の創出を目指します。さらに、これまで培ってきたノウハウやネットワークを活かして、認知症の次世代診断薬の共同開発にも着手しました。これからは環境変化にスピード豊かに対応していくとともに、ヘルスケアの進化に貢献する新しい価値の創出に努め、世界中の人々の「健康でありたい」という願いに応えていきます。

## ステークホルダーの皆様へ「安心」を提供

シスメックスは、企業理念と行動基準の実践を通じてステークホルダーの皆様へ「安心」をお届けするという考え方を大切にしています。医療の発展への貢献はもとより、お客様、従業員、取引先、株主様、環境を含む社会に対して、どのように「安心」をお届けするかを行動基準で具体的に示し、事業活動に取り組んでいます。

また、2011年2月より、国連グローバル・コンパクト(GC)に参加し、2015年度に策定した「CSR中期計画(2015~2017年度)」では、GCが定める「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則などを参照しています。今後は、2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」なども考慮したうえで、シスメックスにとって重要な取り組み課題を明確にし、グローバル企業としてCSR活動をさらに積極的に進めていきます。

シスメックスはこれからも、事業活動を通じた豊かな健康社会づくりをはじめ、環境活動や社会貢献活動などにも積極的に取り組み、世界中の人々に「安心」をお届けし続けることで、皆様からの期待に応えられるよう努めてまいります。ステークホルダーの皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年7月

代表取締役会長兼社長

冨 次 恒

## 検査を通じて健康社会の実現に貢献しています

病院の診療や定期健康診断で受ける「検査」には2つの種類があります。一つは、レントゲンなどで身体を直接調べる「生体検査」。もう一つが、患者さんから採取した血液や尿、細胞などを調べる「検体検査」です。シスメックスは、「検体検査」の分野で事業を展開しており、検体検査に必要な機器・試薬・ソフトウェアの研究開発から生産、販売・サービス&サポートを一貫して行う総合メーカーです。世界190カ国以上のお客様に製品やサービス&サポートをお届けし、迅速な診断や治療方針の選択、そして患者さんの負担軽減に貢献しています。

### シスメックスの事業プロセス

価値の高い検査・診断技術を創出



研究開発

品質を確保し、製品を安定的に供給



生産

190カ国以上に製品・サービスを提供



販売

お問い合わせにきめ細かく対応



サービス&サポート

### シスメックスの製品



多項目自動血球分析装置  
XNシリーズ「XN-2000」

この装置でわかる主な病気  
**貧血、白血病、  
血小板減少症など**



全自動尿中有形成成分分析装置  
「UF-5000」

この装置でわかる主な病気  
**腎疾患、尿路疾患など**



全自動血液凝固測定装置  
「CS-5100」

この装置でわかる主な病気  
**血栓症、血栓性疾患（心筋  
梗塞、脳梗塞）、血友病など**



全自動免疫測定装置  
「HISCL-5000」

この装置でわかる主な病気  
**感染症（肝炎、エイズ）、  
がん、アレルギーなど**



遺伝子増幅検出装置  
「RD-100/i」

この装置でわかること  
**乳がん、大腸がん、胃がんの  
リンパ節への転移有無**



健康モニタリング装置  
「ASTRIM FIT」

この装置でわかること  
**血液中の酸素運搬能力**



専用試薬

当社製品で使用する希釈液  
や染色液など



動物用多項目自動血球計数装置  
「pocH-100iV Diff」

この装置でわかること  
**動物の健康状態  
（精密検査の必要性判断）**

### 病院

**1 [検査室]** 患者さんから採取した血液・尿などを当社製品で調べることで、身体の各器官・各組織の機能低下や異常を発見することができ、病気の早期発見や治療方針の確定、治療効果の確認に活用されています。

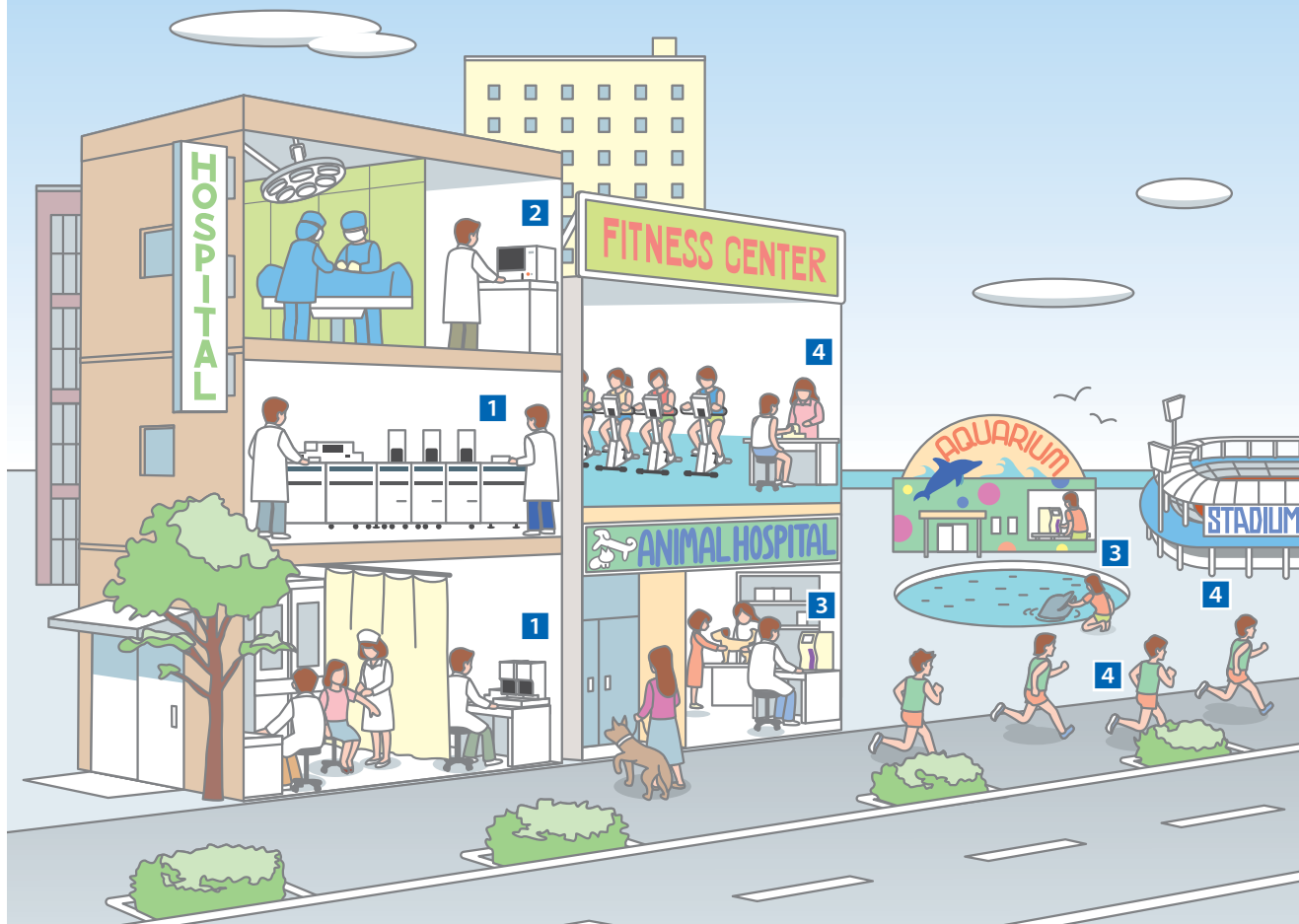
**2 [手術室]** 乳がん・大腸がん・胃がんの手術中にリンパ節転移の有無を調べることができる当社製品は、患者さんの負担を考慮した縮小手術の方針決定に活用されています。

### 動物病院・水族館

**3** 犬や猫などをはじめ、水族館のイルカや動物園の動物たちの血液を当社製品で調べることで、精密検査の必要性を判断するなど、健康管理に活用されています。

### スポーツ施設

**4** 採血せずに指をかざすだけでヘモグロビン推定値を測定できる当社製品は、スポーツのプロチーム、実業団・大学・高校の陸上部、ジムなどでコンディション管理に活用されています。



## シスメックスグループ企業理念

---

# Systemex Way

### Mission

ヘルスケアの進化をデザインする。

### Value

私たちは、独創性あふれる新しい価値の創造と、  
人々への安心を追求し続けます。

### Mind

私たちは、情熱としなやかさをもって、  
自らの強みと最高のチームワークを発揮します。

## 行動基準

---

### お客様に対して

常にお客様の視点で行動し、確かな品質ときめ細やかなサポートにより、お客様に安心を届けます。  
常にお客様が真に求めるものが何かを追求し、お客様の期待を超える新しい価値を提案します。

### 従業員に対して

多様性を受け入れ、一人ひとりの人格や個性を大切にすると共に、  
安心して能力が発揮できる職場環境を整えます。  
自主性とチャレンジ精神を尊重し、自己実現と成長の機会、成果に応じた公正な処遇を提供します。

### 取引先に対して

公平・公正を基本とした幅広い取引により、取引先の皆様に安心を届けます。  
相互の信頼関係と研鑽により、取引先の皆様と共に発展する企業をめざします。

### 株主様に対して

経営の健全性と透明性を高め、積極的な情報開示とコミュニケーションで、株主の皆様へ安心を届けます。  
堅実かつ革新的な経営を推進し、持続的な成長と株主価値の向上に努めます。

### 社会に対して

法令遵守はもとより、常に高い倫理観にもとづいた事業活動を推進し、社会の全ての皆様へ安心を届けます。  
環境問題をはじめ地球や社会が抱える様々な問題の解決に、社会と共に取り組みます。



# シスメックスのCSR

## シスメックスのCSRは「Sysmex Way」の 実践を通じて皆様に「安心」をお届けすること

シスメックスのCSRとは、シスメックスグループ企業理念「Sysmex Way」の実践を通じて、ステークホルダーの皆様へ「安心」をお届けすることと考えています。

「Sysmex Way」は、企業活動の最も基本的なあり方を示したもので、シスメックスが社会に貢献し、そして成長し続けるために必要なMission、Value、Mindの3つの要素で構成しています。Missionでは、創業から取り組んできた検体検査分野を事業の核としながら、より広く、より深く人々の健康に関わるヘルスケアの領域での進化に挑戦し、豊かで、健やかな、欲びに満ちた社会づくりに貢献していくことを表明しています。

さらに「行動基準」では、お客様、従業員、取引先、株主様、社会というステークホルダーの皆様に対する具体的な提供価値を明確にしています。たとえば、社会に対しては、法令遵守はもとより、常に高い倫理観に基づいた事業活動を推進し、社会のすべての皆様に安心をお届けしていくことや、環境問題をはじめ地球や社会が抱えるさまざまな問題の解決に、社会とともに取り組んでいくことを大切にしています。

## 国連グローバル・コンパクトに参加

シスメックスは、CSRへの取り組みをさらに積極化するために、2011年2月以降、国連グローバル・コンパクトに参加し、10原則の支持を表明しています。



## ステークホルダーの要請・期待を踏まえて CSR中期計画を策定

事業のグローバル化や社会からの要請・期待の多様化・高度化を受け、2015年5月に新たなCSR中期計画(2015～2017年度)\*を策定しました。同計画には、国連グローバル・コンパクトの10原則や社会的責任の国際規格ISO 26000、さらには、ステークホルダーの皆様のさまざまな要請・期待を考慮し、当社が取り組むべき重要な課題と、これらの解決に向けた施策を明記しています。

現在は、次期CSR中期計画(2017～2019年度)策定に向けて、あらためてステークホルダーの皆様にとっての

重要度、シスメックスグループにとっての重要度を踏まえたうえで、CSR重要側面の整理を進めています。

また、環境に関しては環境行動計画「シスメックス・エコビジョン2020」のもと、事業活動における環境負荷低減に向けてグループで取り組んでいます。

※ CSR中期計画は、「シスメックスあんしんレポート詳細版(PDF)」およびCSRサイトに掲載。  
<http://www.sysmex.co.jp/csr/index.html>

## 社外からのCSR評価

サステナビリティインデックスなどへの組み入れ

- Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index
- FTSE4Good Index
- MSCI Global Sustainability Indexes
- MSCI Global Socially Responsible Indexes
- Ethibel Pioneer & Excellence
- Ethibel Sustainability Index
- Global 100 (世界で最も持続可能な100社)

MEMBER OF  
**Dow Jones  
Sustainability Indices**  
In Collaboration with RobecoSAM



MSCI | 2016 Constituent  
MSCI Global  
Sustainability Indexes



1

特集

# 1 社内外の知と技術を結集し ヘルスケアの進化を加速



2



3



4

## Sysmex Open Innovation Lab. (SOLA) の概要

イノベーションエリア：  
最先端・高機能の分析機器を備え、新たな技術シーズ  
を研究・検証するエリア (1・2)

シスメックスエリア：  
当社の最先端検査機器を設置し、当社技術と新たな  
技術を融合させ、製品の実用化を推進するエリア

コミュニケーションエリア：  
新たな発想を得るために研究者が交流するエリア (3)

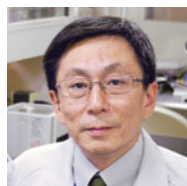
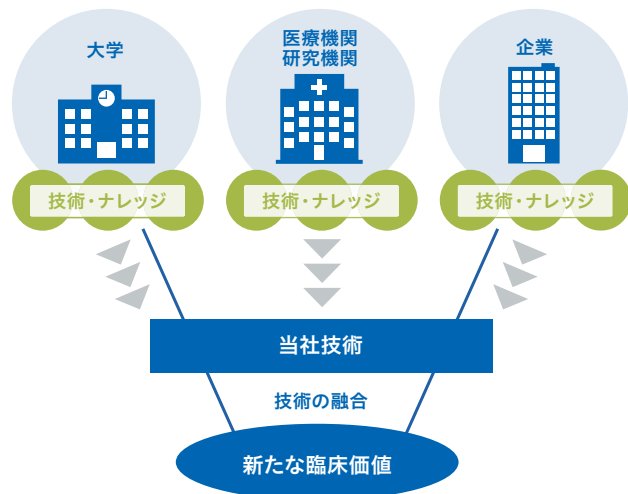
ICTエリア：  
スーパーコンピューターにアクセスできる環境が  
整えられたエリア (4)

## 個別化医療の実現に向けて オープンイノベーションラボを開設

同じ病気であっても、患者さんごとに投薬効果や副作用は異なります。近年では、遺伝子やタンパク質の解析技術が進歩したことで、疾患の理由やメカニズムが明らかになりつつあり、患者さん一人ひとりに合った治療方法を選ぶことで治療効果やQOLの向上につなげる「個別化医療」への期待が高まっています。シスメックスは、個別化医療の実現に向けた研究開発の取り組みを加速すべく、2015年10月にオープンイノベーションラボ「Sysmex Open Innovation Lab. (SOLA)」を開設し、社外研究者とのコラボレーションを開始しました。

一例として、株式会社JVCケンウッドと、「エクソソーム」を対象とした診断機器の共同開発を進めています。エクソソームは、血液、唾液、尿などの体液中に存在し、そこに含まれる種々の物質が、がんや中枢神経疾患などのバイオマーカー※になると期待されています。本共同開発を通して、現在では難しいがんの早期発見や、治療効果のモニタリングに貢献する画期的な検査・診断技術の創出に取り組んでいます。

### Sysmex Open Innovation Lab.(SOLA)の狙い



株式会社JVCケンウッド  
メディカルシステム開発  
タスクフォース  
参事

辻田 公二 様

#### ステークホルダーの声

最先端の分析機器と設備が機能的に配置されたSOLAのイノベーションエリアの環境は素晴らしく、ゆとりあるコミュニケーションエリアと支援スタッフの配慮で、充実した研究を効率良く快適に進めることができます。それにも増して最も刺激的で有意義なことは、シスメックスの研究者とお互いの技術・知見を活かした議論や共同実験をFace to Faceで行えることです。SOLAの魅力はそこにあると思います。

個別化医療をはじめとした最先端医療を支える先進的な技術を融合し、新たな臨床価値を生み出すために、今後は、国内外の大学研究者によって組織されるグローバルリサーチユニットや企業ワーキンググループなどの利用も予定しています。  
※ 特定の病状などの指標となる物質。

## 国立がん研究センター内に 共同研究ラボを設置

シスメックスと国立がん研究センターは、2013年9月にがんの診断薬開発に向けた包括提携契約を締結し、これまでに7件の共同開発を推進してきました。2015年10月には、ゲノム医療※1の実現に向けて、がん診断分野における研究開発をさらに加速させるために、臨床検査室に関する国際規格 ISO 15189※2に準拠したラボ「Sysmex Cancer Innovation Laboratory (SCI-Lab)」を国立がん研究センター中央病院内に開設しました。

SCI-Labでは、さまざまながんに関係するとされる100種類程度の遺伝子を次世代シーケンサーで網羅的に測定する「網羅的遺伝子検査」を用いた臨床研究を実施しており、適切な治療方針や投薬の判断などへの活用が期待されています。また、同ラボは、シスメックスグループの中で遺伝子解析に豊富な経験を有する株式会社理研ジェネシスとも連携して運営しています。

新たながん診断法を一日も早く実現するために、今後は国立がん研究センターや理研ジェネシスと密に連携し、研究開発を推進していきます。

※1 遺伝子情報と病気の関係を解析し、発症リスクのある疾患の予防や、より効果的な治療の選択を可能とする医療。

※2 臨床検査室の品質と能力に関する要求事項を定めた国際規格。



Sysmex Cancer Innovation Laboratory (SCI-Lab)



国立がん研究センター  
先端医療開発センター  
先端医療開発  
センター長

落合 淳志 様

#### ステークホルダーの声

SCI-Labにより、院内の症例に関して、検体採取、ゲノム検査、患者さんへの情報提供、治療法の選択など、実際の診療を行うシステムを構築・運用できるようになりました。今回のSCI-Labで行われるゲノム診断は、我が国における新しいゲノム医療の先駆けであり、日本のゲノム医療構築に大きく貢献すると期待されます。今後は、SCI-Labを発展させ、ゲノム医療のみならず次世代の医療技術・診断の実臨床への導入・推進を目指したいと考えます。

1



# 特集 2 新しい価値の創造に向けた グローバルな人材育成・交流

2



3



4



5



6



グローバルコミュニケーションセンターでの  
研修風景

グローバルエクスチェンジプログラム  
(日本と海外の従業員同士の交流を促し、  
互いに理解を深めることで関係強化を図る  
プログラム) (1 2 3)

新入社員研修 (4)

グローバルアプレントイス プログラムの様子

シスメックス パルテック (5)

シスメックス 上海 (6)

## グループ全体で人材育成・交流を推進

グローバルに事業を展開するシスメックスのグループ従業員総数は7,000名(2016年3月末時点)を超え、うち海外従業員比率は50%を超えています。このような状況において、グループ企業理念「Sysmex Way」を実践し、世界中の人々に安心をお届けしていくためには、個々の人材の能力向上はもちろんのこと、多様な人材同士がコミュニケーションを通じて、互いに価値観を共有し、気づきを得ることで、新たな価値や文化を探索・創造していくことが重要であると考えています。

そこで、シスメックスは2014年度にグループ共通の人材開発体系「グローバル人材開発体系」を制定し、「グループ一体感の強化」「次世代人材の育成」「グループ間ネットワークの強化、異文化理解」を狙いとした取り組みを推進しています。

2011年度に導入した、若手従業員を対象とした「グローバル アプレンティス プログラム」もその取り組みの一つです。このプログラムでは、明確な課題意識を持ち、グローバルでの活躍を希望する従業員を公募し、早期に海外業務経験

### グローバル アプレンティス プログラムの主な実績(2015年度)

〈シスメックス アメリカ〉

インターネットを活用した顧客向け統合情報ツール「My Sysmex」用インターフェイスプログラムの開発

〈シスメックス アメリカ/シスメックス ブラジル〉  
南アメリカサービス拠点立ち上げのサポート

〈シスメックス リージェンツ・アメリカ〉  
次世代工場建築に向けた、  
現地工場のオペレーション・現地需要などの調査

〈シスメックス ヨーロッパ〉  
ICTのグローバル標準化に向けた、  
EMEA※地域とシスメックス株式会社の連携強化  
大腸がん関連事業のEMEA※地域・日本地域での共同推進

※ 欧州・中東・アフリカ地域。

の機会を提供することによって将来のグローバル人材を育成しています。また、帰国した従業員が報告会を開き、現地の課題や状況などを伝える手段としても役立っています。2015年度末までに、計38名がこのプログラムを利用しました。

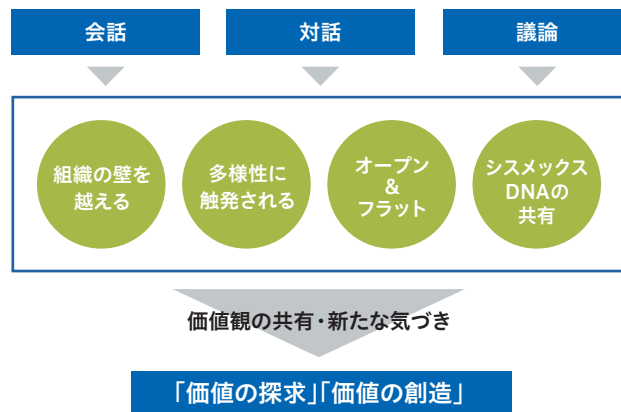
## 人材育成および交流の新拠点「グローバル コミュニケーション センター(GCC)」を開設

2015年4月には、宿泊設備も備えた人材育成および交流の新拠点「グローバル コミュニケーション センター」を開設しました。多様な文化や価値観を持つ人々が自由闊達に議論をし、ネットワークの拡大を図る場とするため、用途に応じてフレキシブルにレイアウトできるディスカッションエリアや、車座になって語り合うオープンスペースなどを設置しています。

新入社員研修などの人材開発体系に基づく研修や、グローバルベースの部門横断型の勉強会・合宿などに活用することはもちろん、社内外のさまざまな価値観を持つ人々が集い、コミュニケーションを図る場としても利用しています。

シスメックスでは、今後もグローバルな人材育成・交流を活性化し、「Sysmex Way」の実践に向けてチームワークを高め、新たな価値を創造していきます。

### グローバル コミュニケーション センター



生産統括本部  
生産技術部  
成瀬 一

#### グローバル アプレンティス プログラムに参加した従業員の声

私は、過去の新工場建設プロジェクトでの経験を、新たに拡張される米州工場で活かしたいと思い、グローバル アプレンティス プログラムに応募しました。現地での経験は、私自身を成長させただけでなく、現地とのネットワークが強化され、帰国後の仕事も進めやすくなりました。



UB-PE本部  
事業企画部  
Liyana Binti  
Mohd Yazid

#### GCCを利用した従業員の声

私は、新入社員研修でGCCを利用しました。GCCには自然と人が集まってくるような、研修の受講者同士が話しやすい雰囲気がありました。また、卓球ができる場所があり、研修時間外は皆で和気あいあいとリフレッシュできたのもよい思い出です。GCC周辺は景色がよく、朝からジョギングしている受講者もいました。

## Global グローバルな医療課題解決への貢献

### 新興国・開発途上国の検査の質向上をサポート

シスメックスは、アジアの新興国・開発途上国の政府や学会とともに外部精度管理※1などを実施し、検査の標準化を進め、現地の医療水準の向上に貢献しています。2015年度は新たにモンゴルで保健・スポーツ省と免疫検査分野（感染症検査）の外部精度管理・基準検査室※2構築支援に関する契約を、さらにカンボジアでは保健省と学術支援活動に関する契約を締結しました。

※1 複数の臨床検査室に同一の試料（人工的に作られた血液など）を配付し、回収された測定結果を統計的手法を用いて解析することにより、各検査室の測定結果の精度を評価する手法のこと。結果は各検査室へフィードバックされ、検査の質向上に役立てられる。

※2 地域や国の臨床検査室のモデルとなり、中核的な役割を果たす検査室のこと。

このほか、アフリカ諸国において、シスメックス サウスアフリカが検査室の業務品質確保に役立つ国際規格ISO 15189※3の取得・運用に関連するトレーニングなどを提供しています。2015年度は、新たにジンバブエの検査室を支援しました。

※3 臨床検査室の品質と能力に関する要求事項を定めた国際規格。

外部精度管理を通じた  
検査標準化の  
実施国

中国、フィリピン、モンゴル、  
タイ、カンボジア、ミャンマー  
(2016年3月末時点)

6カ国



モンゴル保健・スポーツ省との契約締結式



シスメックス サウスアフリカが支援した  
病院の検査室（ジンバブエ）

### 尿検査関連製品のラインアップを強化

患者さんへの身体的・経済的な負担が比較的少なく、さまざまな身体情報を調べられる尿検査は世界中で需要が増加しています。シスメックスは、2015年9月に、従来品よりも性能を向上させ、検査項目も拡大した全自動尿中有形成成分分析装置「UF-5000/4000/3000」を発売しました。また、2016年1月には、全自動尿中有形成成分撮像ユニット「UD-10」および、栄研化学株式会社と連携し、自社ブランドとしては初となる全自動尿化学分析装置「UC-3500」（海外市場向け）を発売しました。これら製品には、モジュラーコンセプトを採用し、製品を組み合わせることで多様な尿検査のニーズに対応できます。

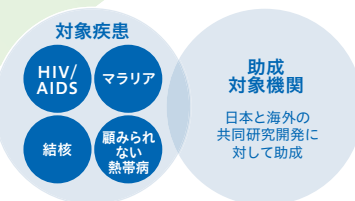


全自動尿中有形成成分撮像ユニット「UD-10」(左)  
全自動尿中有形成成分分析装置「UF-5000」(中)  
全自動尿化学分析装置「UC-3500」(右)

### 開発途上国の医療課題解決への貢献

シスメックスはこれまで新興国や開発途上国における感染症の診断に寄与するため、HIVやマラリアなどの検査技術の創出、製品の開発に取り組んできました。2015年度には、さらなる貢献を目指し、「開発途上国の人々が感染症による苦難を乗り越え、先進国と同様に繁栄と長寿社会を享受できる世界」の構築を目指す公益社団法人「グローバルヘルス技術振興基金(GHIT Fund)」に、唯一の診断薬メーカーとして参画しました。今後も事業活動を通じて世界の医療課題解決に取り組んでいきます。

#### GHIT Fundの枠組み



**GHIT Fund**  
Global Health Innovative Technology Fund

# Japan



## 物流プロセスの改善による環境負荷削減を推進

グローバルに事業拡大を続けているシスメックスは、物流の多様化に対応した物流プロセス・体制の見直しおよび梱包改革に取り組んでいます。その中で、海外への製品輸送の航空便から船便への切り替え、製品の梱包サイズ適正化や積載シミュレーションの徹底によるコンテナ積載率向上を推進し、CO<sub>2</sub>排出量の削減を進めています。2015年度は、新たに中国向け免疫試薬の輸送方法を航空便からリーファーコンテナ※を活用した船便へ切り替えました。これらの取り組みの成果として、CO<sub>2</sub>排出量(売上高原単位)は2010年度から48%減少しました。

さらに、繰り返し利用できるリユース梱包などの導入によって、段ボール廃棄物を年間で20t削減するなど廃棄物の削減にも取り組んでいます。

※ 内部を一定の温度に保つ設備を持つコンテナ。



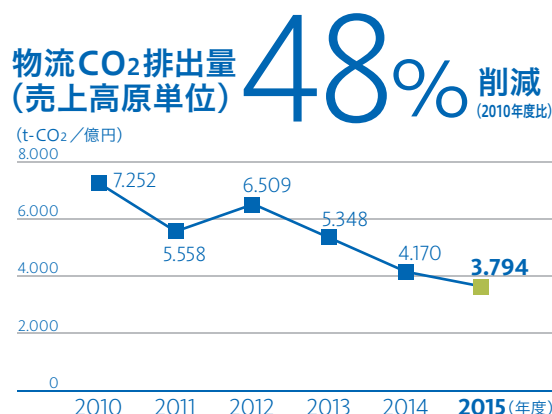
リーファーコンテナ



段ボール梱包



リユース梱包



## 寄附講座の開設を通じた医療への貢献

2004年度から、神戸大学大学院医学研究科に寄附講座「立証検査医学(シスメックス)」を開設し、新規の臨床検査技術の共同研究を進めてきました。現在、同講座では、当社の中央研究所と共同で、HDL(高比重リポタンパク)機能の評価により心疾患のリスクを高精度かつ簡便に診断する技術の開発を行っています。今後も、科学的根拠に基づいた検査医学の研究を通じて、新たな検査技術の確立や技術の実用化を目指した研究開発に取り組むとともに、地元大学への支援などを通じて地域社会へも貢献していきます。



活動報告の様子



清掃活動

### 2015年度の社会貢献ポイント制度の実績

国内グループ従業員の約31%、1,042名が参画  
合計12,655ポイント=1,265,500円分を寄付

子ども向け教材 440名分  
栄養素パウダー 62,250包分  
ポリオワクチン 34,560回分

## 従業員のボランティア活動を推進

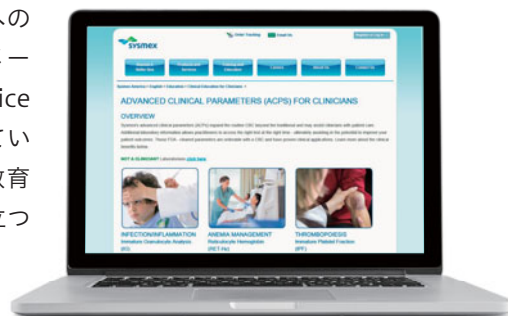
シスメックスは「社会貢献ポイント制度」によって従業員のボランティア活動を促進しています。この制度は、従業員が地域のボランティア活動に参加したり、会社主催の社会貢献イベントに参加するとポイントが付与され、そのポイントに応じて会社が寄付を実施するものです。2015年度は、清掃活動や古本回収などの活動が活発に行われ、その結果、2014年度の97万円を上回る126万円分を開発途上国の子どもたちに寄付することができました。

## Americas



### 教育支援サイト開設によるお客様満足度向上

シスメックスアメリカでは、長年にわたりお客様へのサポート充実に努めてきた結果、血球分析装置メーカーを対象としたお客様満足度調査「IMV Service Track」(IMV社主催)で16年連続No.1を獲得しています。2016年2月には、医療従事者を対象とした教育支援サイトを開設し、患者さんの診断や治療に役立つ最新の臨床情報を提供しています。



16年連続で  
お客様満足度 **No.1**

医療従事者を対象とした教育支援サイト  
「Clinical Education for Clinicians」

### 「Companies That Care Honor Roll」を受賞



シスメックスアメリカは、「Companies That Care Honor Roll 2016」(米国NPO法人「Companies That Care」主催)を受賞しました。同賞は、リーダーの育成や従業員の報酬・福利厚生充実、ワークライフバランス・働きやすい職場環境の推進、および地域でのボランティア活動などで優れた取り組みを実施している企業が選定されるもので、当社は、2009年以降連続で受賞しています。

## EMEA<sup>※</sup>



※ 欧州・中東・アフリカ地域。

### 環境に配慮した試薬生産工場の拡張

2015年度、EMEAでの需要拡大に対応するため、ドイツの試薬生産工場を拡張し、生産能力を従来の1.5倍に増強しました。同工場では、エネルギー使用量・CO<sub>2</sub>排出量の削減を目指して、太陽光パネルと、自然エネルギーを利用した季節間蓄熱空調システム「Ice thermal storage system<sup>※</sup>」を導入しています。



ドイツの試薬生産工場

※ 地中に埋めた水を冬期の外気で製氷し、その氷を夏期の冷房に利用、冬期は外気よりも暖かい地中の水から熱を吸収し、暖房に利用するシステム。



### 働きやすい環境づくりを推進

シスメックスヨーロッパでは、フレックスタイムや短時間勤務制度を整備し、従業員の多様な働き方を支援しています。また、3歳以下の子どもを持つ従業員を対象として児童手当を支給しています。さらに、従業員の健康管理にも注力しており、トレーニングルームの併設をはじめ、スポーツや栄養管理のプロから指導を受けることができる健康管理プログラムなども充実させています。

働きがいのある会社  
「Great Place to Work」に選定(3期連続)



## China



### お客様満足度向上に向けた取り組み

2015年度、シスメックス 上海はお客様満足度調査を実施しました。できるだけ多くのお客様の声を集めるため、直接対話に加えてオンラインによる調査も実施し、約1,500名の方のご意見を収集しました。今回の調査により、アフターサービスをはじめ多くの点で高く評価いただいていること、定期保守などについてはさらなる期待・要望があることがわかりました。今後は、この結果を踏まえて、さらなるお客様満足度向上に努めていきます。



シスメックス 上海のコールセンター

## 直接対話・オンラインを通じて お客様の声を収集

### 病院と協力して感染症の早期発見に向けた研究を開始



共同研究に使用されるHISCL-5000

シスメックスの全自動免疫測定装置「HISCLシリーズ」は、感染症などの診断から治療経過観察まで幅広く利用され、病気の早期発見や治療において重要な役割を担っています。2015年度、シスメックス 上海では、現地の病院などと、HISCLシリーズを用いた梅毒の早期発見に向けた共同研究を開始しました。

## Asia Pacific



### 血友病<sup>※</sup>に関する啓発ツールを提供

2015年度、シスメックス 台湾は、台湾の血友病協会と協力して、血友病に関する学術ハンドブックの中国語繁体字版や、血友病に関する治療の最新動向をわかりやすくまとめた資料を作成しました。これらの資料を血友病協会に寄贈し、協会のイベントで配布いただいています。さらに、台湾全土に10数カ所ある血友病センターにも寄贈し、啓発などに活用されています。

※ 血を固めるタンパク質が生まれつき低下・欠乏している病気。

## 現地ニーズに合わせた 啓発ツールの充実



血友病ハンドブック

### 血友病治療の改善促進を目指す活動に協力



ワークショップの様子

シスメックスアジア・パシフィックは、新興国において血友病治療の改善促進を目指す「トレーニング活動<sup>※</sup>」に協力しています。2015年9月には、ミャンマーのヤンゴンで開催されたワークショップに参加し、当社検査装置のトレーニングなどを実施しました。

※ 先進国と新興国で活動する血友病関連の団体と治療施設が双方向のパートナーシップを組んで血友病治療の改善を目指す活動。

# 会社情報

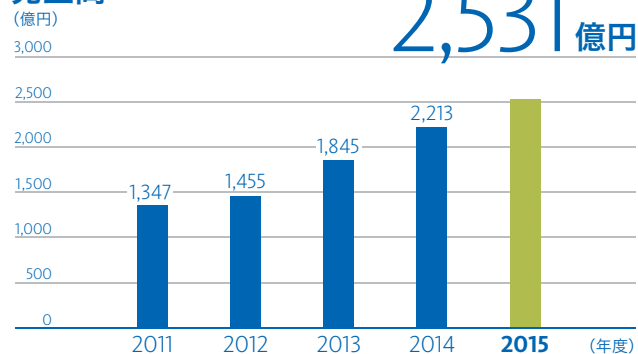
## 会社概要

(2016年3月31日現在)

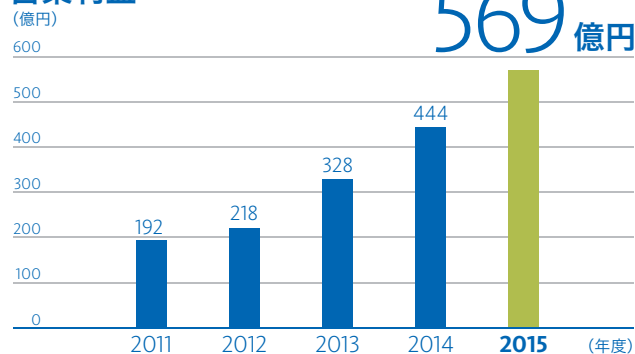
社名	シスメックス株式会社
設立	1968年2月20日
資本金	110.16億円
代表者	代表取締役会長兼社長 家次 恒

本社	〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
事業内容	臨床検査機器、検査用試薬ならびに 関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

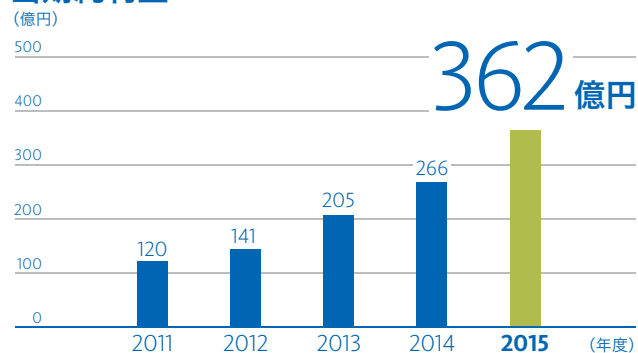
## 売上高



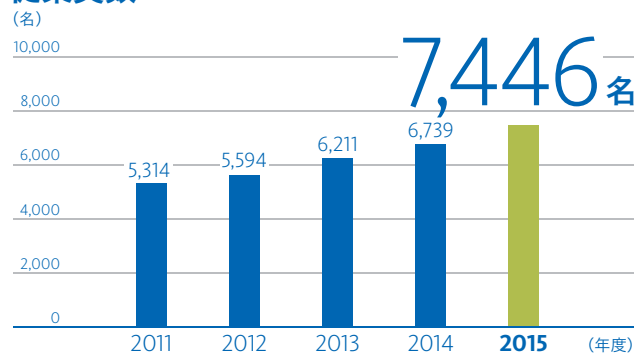
## 営業利益



## 当期純利益



## 従業員数



注) 嘱託社員・パート社員などを含む

## ウェブ掲載情報

CSRサイトで網羅的に情報を開示

シスメックスCSR



### 社長メッセージ

#### シスメックスのCSR

- CSRマネジメント
- CSR中期計画
- ステークホルダーとの対話実績
- CSRデータ一覧
- 社外からのCSR評価

#### コーポレート・ガバナンス

#### コンプライアンスの取り組み

#### リスクマネジメント

#### CSR活動特集 (2016)

- 特集1** 社内外の知と技術を結集しヘルスケアの進化を加速
- 特集2** 新しい価値の創造に向けたグローバルな人材育成・交流

### ステークホルダーとの関わり

- **お客様との関わり**  
品質・安全性の確保  
サービス&サポート/学術活動  
安定的な供給  
お客様満足度・社外評価の向上  
医療課題解決への貢献
- **株主様との関わり**
- **取引先との関わり**
- **従業員との関わり**  
人権の尊重  
評価・処遇・人材育成  
ダイバーシティ推進  
労働者の権利の尊重  
安全と健康への配慮

### 社会貢献活動

- 社会貢献方針
- 健康社会づくり活動
- 地域社会への貢献
- 従業員の社会貢献活動の推進

地域別売上高／関係会社数

地域別従業員数



Japan



398 億円  
10社



3,339 名



Americas



598 億円  
9社



1,029 名



EMEA※

※ 欧州・中東・  
アフリカ地域。



682 億円  
27社



2,006 名



China



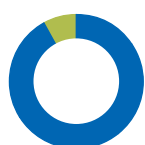
651 億円  
4社



492 名



Asia Pacific



201 億円  
13社



580 名

環境保全活動

- 環境マネジメントの取り組み
- 製品・サービスのライフサイクルにおける環境配慮
- 事業所活動の環境配慮
- その他の環境活動
- グリーン調達
- パフォーマンスデータ集

CSR報告書「シスメックスあんしんレポート」

ガイドライン等対照表



---

## シスメックス株式会社

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 〒651-0073

Tel 078-265-0500 Fax 078-265-0524

[www.sysmex.co.jp](http://www.sysmex.co.jp)